



板橋区立天津わかしお学校

学校紹介(令和7年度)

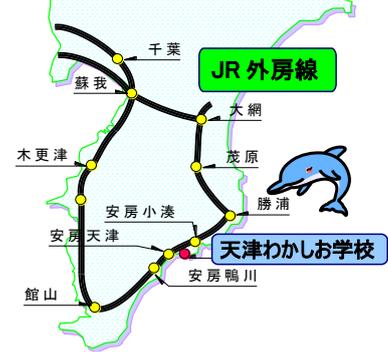
〒299-5503 千葉県鴨川市天津 1990

TEL 04-7094-0371 FAX 04-7094-0301

URL <https://www.ita.ed.jp/1310301>

E-mail amatues@ita.ed.jp

JR外房線 安房天津駅または安房小湊駅下車
(新町バス停より徒歩5分)



本校に関するお問い合わせ先…板橋区教育委員会学務課学校運営保健係(TEL 03-3579-2616)

天津わかしお学校は、健康回復・改善及び健康増進をめざした、全寮制の特別支援学校です。



ぜん息発作を起こさないようになりたい。
肥満を解消したい。
疲れやすい、体調不良を起こしやすいので、もっと体力を付けたい。
偏食や好き嫌いをなおして、何でも食べられるようになりたい。
自然の中でたくさん運動をして、心も体も丈夫になりたい。

こんな思いをもった板橋区内の小学校3年生から6年生が、天津わかしお学校に入学できます。

ただし、全寮制の寄宿舎生活をしていますので、伝染性疾患があったり、自分の身の回りのことができなかったり、集団生活に適さなかったりする児童は入学できません。

天津わかしお学校の周りは、自然がいっぱい。



1学級6人の少人数制で、区内の小学校と同じ教科書を使って学習しています。また、学校の周りには自然がたくさんあり、自然を生かした体験学習も盛んです。

学校の前の海(城崎海岸)では、磯観察や海水浴、学校の裏山では、理科の自然観察や畑・田んぼなどで体験学習を行っています。



下校後や学校が休みの日には、寄宿舎の職員と一緒に貝拾いや魚釣り、山歩きやどんぐり拾いなどにも行けます。近くに牧場もあり、牛と会うことができます。



天津わかしお学校での健康づくりのようす

自分の健康課題を見つめ、心も体もより健康になることをめざしています。

自立活動

【学 校】

<天津っ子の時間>

- 健康課題別の知識や理解を深める学習

海っ子・山っ子グループ→肥満改善

そよ風グループ →ぜん息改善

わかほグループ →偏食・虚弱改善



【寄 宿 舎】

<朝の自立活動>

- 朝、運動することで体全体を目覚めさせます。朝ヨガ・体操・ダンス・乾布摩擦・腹式呼吸・ジョギング・散歩など



<運動の時間>

- 健康維持のために必要な『運動体験』体力づくりや運動の楽しさを知る学習



<夕方の活動>

- おやつを食べた後は、海岸線をランニングしたり[1キロ走(1～3kmで自分の決めた距離を走る)]、校庭で運動したり、海岸に出かけて散歩したり等、自分で選んだ活動を行います。



<ザ・サンの時間>

- 心の健康を育み、豊かな人間関係を築くための時間



<なかよしタイムの時間>

- 人間関係を結ぶ上で大切な言動を習得する時間

<個別指導の時間>

- 自分を見つめる時間

<健康カード>

- 自分の体の様子や心の様子を毎日記録しています。

正しい食事の仕方を身に付け、栄養のバランスを考えて楽しく食事をすることをめざしています。

食事

選択給食やバイキング給食では、栄養バランスや自分の必要カロリーを考えながら自分でメニューを選びます。

また、誕生会やお楽しみ会などでは、食に関心をもち、楽しく食事ができるようにしています。



天津わかしお学校での健康改善のようす

ぜん息児童

養護教諭と看護師が、学校医の指導のもと、ぜん息児童の薬の管理や体調管理を行っています。看護師は毎日ぜん鳴確認も行なっています。



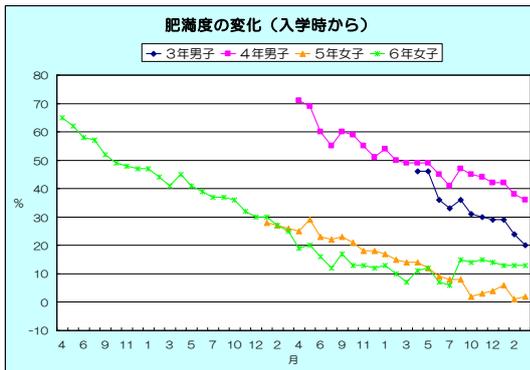
また、毎日ピークフロー値を測ることにより、児童自身も自分の体調に目を向けられるようにしています。

発作が出ないときは、よく運動するので体力が付いてきて、発作の引き金になる風邪などにもかかりにくくなっています。発作の回数が減ったり、症状が軽くなったりすることで、処方される薬も減少してきます。

天津っ子の時間に、ぜん息の原因や症状、薬について学習し、ぜん息を克服していく方法を身に付けます。

肥満傾向児童

毎月の身体測定結果を自分でグラフ化して、自分の肥満度や体重の変化に目を向けられるようにしています。自分の目標値



を決めて、その値に近づくように食事や運動に気を付けています。

自然の中で活動することで、運動が苦手だった児童も運動が好きになっていきます。

天津っ子の時間には、食事のカロリーや運動の大切さについて学習しています。

毎月の身体測定で肥満度が前月より下がると、「おめでとう賞」のシールがもらえるよ。



偏食傾向児童

苦手な食べ物も、一口ずつから食べ始めます。一口から半分、そして全量へと食べる量を増やしていきます。まわりの友達や職員に励まされながら頑張っている姿が見られます。学校や寮生活でたくさん運動したり、毎日、規則正しい生活を送ったりすることで食の細かった児童も食事量が少しずつ増えていったり、食に対する意欲がわいてきたりします。

天津っ子の時間には、食事の栄養バランスや生活リズムについて学習しています。



ピーマンやなすが苦手だったけど、自分たちで苗から育てて食べると、不思議とおいしく食べられたよ。

魚も東京で食べるのとは、味が違っておいしいよ。

天津の1日



天津わかしお学校の生活



天津の1年間

平日		休日
起床	6:30	7:00
検温・健康観察	6:30~6:40	7:00~7:10
身じたく	6:40~6:50	7:10~7:20
自立活動	6:50~7:00	7:20~7:35
清掃	7:00~7:15	
治療・登校準備	7:15~7:30	
朝食/歯みがき	7:40~8:00	7:40~8:00
<学校> 自由時間	8:00~8:20	8:00~靴洗い
朝会・朝学習	8:25~8:40	9:30~自習時間
		10:00~自由時間
昼食/歯みがき	12:25~13:00	11:45~読書
最終下校	15:30	12:25~12:45
1キロ走	15:40~	12:45~安静・荷物整理
おやつ/歯みがき	16:00~16:15	13:45~自由時間
自由時間	16:15~17:20	15:00~15:15
		15:15~1キロ走
		自由時間
足洗い	17:20~17:30	17:20~17:30
身辺整理	17:30~17:45	17:30~17:45
夕食	17:55~18:20	17:55~18:20
食番・歯みがき	18:20~18:30	18:20~18:30
自習時間・検温	18:30~19:00	18:30~検温・入浴準備
入浴・治療・自由時間	19:00~20:00	19:00~20:00
消灯準備・終礼	20:15~20:25	20:00~20:25
消灯	20:30	20:30
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 5・6年生は 21:00 まで 自主学習ができます。 </div>		



児童数

学年	男子	女子	合計
3	1	2	3
4	1	6	7
5	7	2	9
6	10	1	11
合計	19	11	30

寮編制

寮 室		人数
男 子	きよすみ	4
	しらなみ	3
	かな	4
	うみねこ	4
	あじさい	4
女 子	くろしお	4
	しろさき	4
	ひまわり	3

職員構成

職	人数	職	人数
校 長	1	事 務	2
副 校 長	1	栄 養 士	1
学級担任教諭	6	寄 宿 舎 指 導 員	12
専 科 教 諭	3	調 理	10
養 護 教 諭	1	看 護 師	3
非 常 勤 教 員	2	用 務	2
学 力 向 上 専 門 員	1	合 計	45

病類別

児童数

(主たる入学理由)

	ぜん息	肥 満	偏食・虚弱・他
男 子	5	5	9
女 子	2	3	6
合 計	7	8	15

(児童数、職員数とも令和8年3月1日現在)

校舎の概要

(学校)



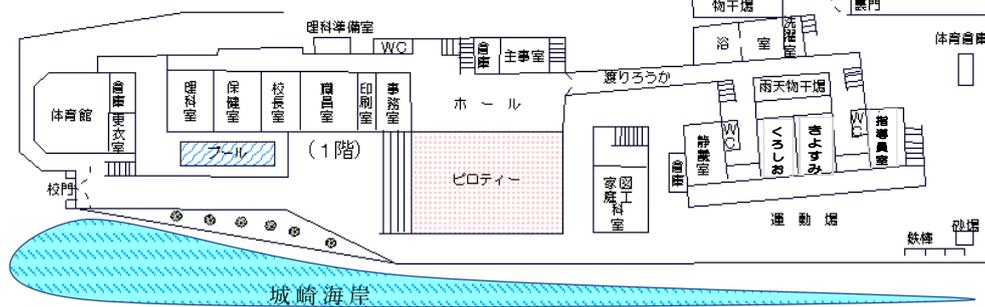
(寄宿舎)



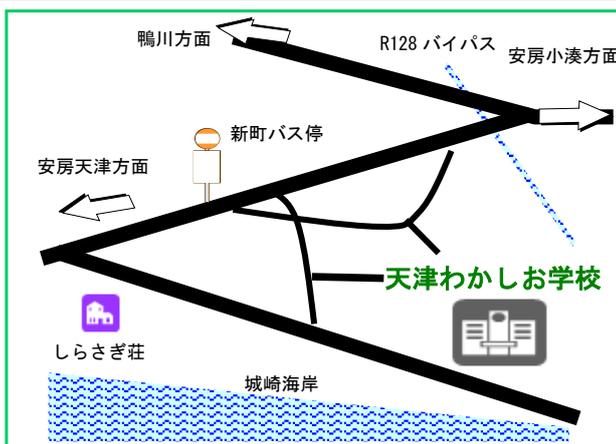
- ・校 地 6,315 m²
- ・校 舎 1,718 m²
- ・児童宿舎 1,194 m²
- ・体育館 398 m²
- ・プール 15m×5m

<各室内訳>

- 普通教室 4 図書室 1 音楽室 1
- 理科室 1 図工・家庭科室 1
- 多目的室 1 保健室 1
- 校長室(会議室) 1 職員室 1
- 事務室 1 印刷室 1 主事室 1
- 給食調理室 1 食堂 1 ホール 1
- 体育館 1 洗濯場 1 浴室 2
- 寮室 8 集会室 1 自習室 1
- 宿直室 4 指導員室 1 静養室 1



学校付近の地図



〔JR(外房線)のご利用〕

東京駅京葉地下ホームより特急わかしお号に乗車→「安房小湊」で下車→鴨川方面行きのバスで、「新町」バス停下車→海岸方向へ徒歩5分

〔自動車のご利用〕

アクアライン→館山自動車道→君津 ICより R127→房総スカイライン→鴨川有料道路→鴨川市内より R128→天津市街→城崎海岸入り口より城崎海岸沿いへ

天津 Q & A

Q 天津わかしお学校はどのような学校ですか？

A 寄宿舍をともなう板橋区立の病弱特別支援学校です。ぜん息、肥満、疲れやすい・体調不良を起こしやすい、偏食がはなはだしいなどの児童のために、海や山などの自然環境に恵まれた温暖の地である天津で、健康の回復や改善を図りながら学習をする学校です。

Q 海水浴や山歩きなどの自然体験ができますか？

A 天津わかしお学校の目の前は海です。海水浴、磯遊び、魚釣り、砂浜での貝拾いなどができます。また、近くに小高い丘や牧場があり、山歩きやどんぐり拾いなどができます。

Q 天津わかしお学校はだれでも入学できますか？

A 板橋区内の小学校3年生以上で《①ぜん息を軽くしたい ②肥満、太りすぎを治したい ③疲れやすかったり体調不良を起こしやすいのもっと体力を付けたい ④偏食、少食を治したい》という思いをもった児童が入学できます。ただし、伝染性の病気があったり、自分の身の回りのことができなかったり、集団生活に適さなかったりする児童は入学できません。

Q 天津わかしお学校を見学することはできますか？

A いつでも見学はできます。希望するときは、学務課または学校に連絡をしてください。また、1学期と2学期には1泊2日、3学期には1日（日帰り）の体験入学を行っています。「広報いたばし」や学校から配られる案内を参考にしてください。

Q 天津わかしお学校に入学するための手順は、どのようになっていますか？

A 担任の先生か養護教諭の先生に天津に入学したい意志を伝え、体験入学または子どもと保護者で見学をしてください。子どもも保護者も入学の意志をもてたら、学務課にある「願書」を在籍している学校に提出します。その後面接をし、その結果によって、入学説明会に出席します。（面接と説明会は、年に3回、区内で行います。）

Q どんな学習をしているのですか？

A 6人1学級の少人数で区内の小学校と同じ教科書、同じ内容の授業をしています。その他に自立活動を行っています。5年生は倉淵移動教室、6年生は日光移動教室に区内の小学校と同じように行きます。（移動教室は、東京に帰り、区内大山公園で集合してバスで行きます。）

Q 自立活動とは、どんなことをするのですか？

A 健康の回復と心の安定のために、他の学年の友達と体育の授業以外にいろいろな運動をしたり、人とのかわる方法を学ぶ遊びやゲームをしたりします。また、自分の健康課題についての知識や理解を深める学習（天津っ子の時間）を月に一回行っています。

Q 区内の学校で学習する機会がありますか？

A 区内の学校が授業をしている時期に、中間帰京で東京に帰って生活をする場合があります。本人や保護者が希望し、区内の学校に事前にお問い合わせをして受け入れてもらえる場合には、前籍校訪問をして授業を受けることができます。

Q 他の学校との交流などはあるのですか？

A 近隣の天津小湊小学校の児童と学習やスポーツを通して交流したり、6年生は安房東中学校の部活や授業の見学をしたりしています。

Q 学校が休みの日、寮ではどのように過ごしていますか？

A 寄宿舍指導員（寮の先生）といっしょに海や山などに行って自然体験をしたり、友達と校庭でサッカーをしたり、室内でカード遊びをしたりしています。野菜作りや、押し花、人形劇、草木染めなどいろいろな体験活動をすることもあります。誕生会やおやつ会などもあります。

Q どのような食事をとっているのですか？

A 学年に応じた量の食事やおやつを食べます。肥満解消が入学理由の児童も特別なダイエットメニューではなく、栄養バランスのよい食事と規則正しい食生活と運動で肥満を解消します。

（学校医と相談して食事量を調整することもあります。）

Q 健康管理やぜん息治療はどのようにしていますか？

A 校医をしていただいている、鴨川市にある亀田総合病院は千葉県でも屈指の大きな病院です。体調の悪い児童は本校の看護師が引率して診察を受けます。またぜん息の治療も校医の指導のもと、養護教諭と看護師が、薬を管理しています。

Q ぜん息・肥満・虚弱・偏食は改善されますか？

A 個人差はありますが、規則正しい生活リズムや栄養バランスのとれた食生活、運動などで改善されます。ぜん息は発作が少なくなり、薬を飲む量も減ります。肥満度や偏食も改善されます。また、いろいろな活動を通して学習や運動、友達とのかかわり方に自信がもてるようになってきます。

Q 費用が心配なのですが…？

A 公立学校なので月謝はいりません。食費（給食費除く）、教材費、おやつ代など、区内で生活するのと同じ程度の費用はかかります。しかし、家庭の状況により就学奨励費が支給されます。

Q 子どもと会えるのですか？ 保護者会はありますか？

A 夏休み、冬休み、春休みはもちろん、月に1回程度、中間帰京日（自宅に帰る日）があります。始業式や終業式、帰京日を土曜日や日曜日、祝日に行っています。そのような日に授業参観、学級や寮の懇談会、個人面談、保護者全体会、健康相談などを実施しています。



はりきっちゃん